

2026 年 1 月 27 日 第 3554 回例会 会場：川越プリンスホテル 5 階

会員数：102 名 免除出席者：7 名 正会員出席者：55 名 出席者：62 名 早退：2 名 出席率：63.27%

## プログラム

点鐘（12：30）／ロータリーソング（第3例会：それでこそロータリー・四つのテスト）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：山崎 S A A〉

《ビジター・お客様紹介》

カドカ サビトラさん 米山奨学生

《卓話講師紹介》クラブ協議会 半期報告

## 会長の時間

2025-265 年度 会長 吉澤 徳安

○米山奨学金贈呈 ・カドカ サビトラさん

○本の紹介 田中久夫パストガバナ（高崎 RC）が書かれた『そうだったのか！？ロータリークラブ！！』。ロータリーについて簡単に整理されている。ぜひ一読ください。



○国際協議会（1/12~16）報告

・次年度の RI メッセージは「CREATE LASTING IMPACT（持続可能なインパクトを生み出そう）」。

今年度の「UNITE FOR GOOD」とつなげて考える流れだと思います。オンラインカ H. パバロラ次年度会長が話されたポイントは4つ。

- 1：「行動とインパクトに焦点を当てよう」。ただ活動するだけでなく、それが地域や人の人生に長くどう影響するかを考えよう。
- 2：「つながりを生かす」。会員同士、クラブと地域、国際的な結びつきを活かして、共働（collective action）で成果を出そう。
- 3：「内面的な変化」。変革はロータリアン一人ひとりの内側から。自分の考え方や態度が変わればクラブも地区も世界も変わる。
- 4：「多様性（DEI）」。人種や年齢、背景が違う人を歓迎し尊重することがロータリーの力になる。

・今回の文章は、ここ数年の会長メッセージより親しみやすく、読みやすくて、「ひょっとしたらロータリーは変わるかも」と感じました。田中さんの本にも DEI の解釈の仕方が丁寧に書かれていて、やり方次第でロータリーの基本として活かせる、という示唆もありました。

・難しい新しいことを増やすより、今やっている奉仕を“続く形”に磨き、つながりを増やして共働で成果を出す。まずそこから実行することが重要であると考えています。

## 幹事報告

2025-26 年度 幹事 高橋 哲

- ・配布物：会報、市立美術館企画展ご案内
- ・城北埼玉中学・高校吹奏楽部協賛依頼（森泉会員より）

## 委員長報告

1 月のお祝い 親睦委員会 宮下会員



（会員誕生）

（敬称略）

金剛清輝、米原恭淳、細田智也、森泉秀雄、鈴木尚彦  
（会員パートナー誕生）

伊藤禎二・宏子、原敏成・正枝、栗林 茂・芳江、  
水村圭司・圭子、和田尚也・淳子、斎藤智・みづほ、  
塩野貴一・洋子、高橋哲彦・明子、住谷治男・みどり、  
山崎大二郎・直美、井上信明・文美

（結婚記念日）

伊藤禎二、関本幹雄、金剛清輝、須賀昭夫、井上信明

## ニコニコボックス

●本日はクラブ協議会です。各統括委員長の皆様、半期報告よろしくお願いします。＜会長、幹事＞●米山奨学生サビさんようこそ川越ロータ

リークラブへ。例会を楽しんでいって下さい。＜会長、幹事＞●吉澤年度も後半の大事な時を迎えました。クラブ協議会の報告を聞いて盛り上げましょう。＜西澤、野溝、藤井、小川、住谷、西川、和田（尚）、馬場（常）、神谷、町田、岩堀、相原、小橋、小杉、中野（文）、鈴木（尚）、高木、石井、和田（喜）、戸口、山田（和）、齊藤（智）、長岡、八木、廣瀬、近藤、的矢＞●衆議院議員総選挙が本日公示されました。明日から市役所で期日前投票が行えます。国の政治を決める重要な選挙です。皆で投票に行きましょう。＜堀越＞●先日の日本生命と飯能信金の経済セミナーは大変参考になり楽しく聴くことができました。高木さんありがとうございました。＜片山＞●「森伊蔵」の電話予約抽選販売に申込をして約1年半ぶりに当り、1月17日に送られてきました。1800ml 送料込みで¥4702円でした。（ネットでは2万～3万円しています）2月の誕生日に飲みます。鏡山酒造より安く買うことができました。＜高橋（徹）＞●早退2名（敬称略）合計40,000円

## 卓話（クラブ協議会 半期報告）

### ○会員増強統括委員長 山田（哲）委員長

＜会員増強委員会＞

- ・各所に声掛けするなど取り組んだ。下期は配布した紹介書への記入を依頼し名簿整備に活用。

＜出席推進委員会＞

- ・今年度上半期は 65.5%（対昨年度+2.2pt）と向上。要因は①故坂口会員のガバナー選任に伴い、地区役員等で出席機会が増加、②吉澤会長のご尽力で出席免除会員の参加が増加。下半期も継続して出席率向上を目指す。

### ○公共イメージ統括委員会 近藤委員長

＜会報委員会＞

- ・内容が明瞭で安定的、正確な会報づくりに注力。

＜広報委員会＞

- ・「ロータリーの友」を簡素かつ明瞭に紹介。クラブ活動はホームページ・Facebook 等で迅速に発信。通常例会に加え、地区大会、青少年交換留学生等を詳細に周知。

### ○クラブ管理・運営統括委員会 小林(勇)委員長

＜ニコニコボックス委員会＞

- ・7～12月累計：129万8,000円（前年対比94.3%）。要因は、報奨金計上のずれ、移動例会の実施等。年度目標達成率46.4%。目標達成に向け、更なる協力を依頼。

＜親睦委員会＞

- ・7/29 夜間家族例会(プリンスH)。75名参加。オールディーズ企画+ラフな服装で実施
- ・秋の地区大会チャリティーゴルフに合わせ親睦ゴルフ(鳩山CC)を実施。参加4組。
- ・12/16 クリスマス例会。家族含め105名参加。豪華景品等もあり盛況に開催。
- ・(予定) 3/4-5 家族親睦旅行(川奈プリンス)
- ・(予定) 3/31 お花見例会(移動例会)

### ○奉仕プロジェクト統括委員会 八木委員長

＜職業・社会奉仕委員会＞

- ・川越市立特別支援学校へ地区補助金を活用しパソコン3台寄贈。3月に高橋担当教員の卓話を予定
- ・地域課題対応：地域要望を受け、公営・旧織物市場の複合施設の案内看板のデザイン案完成。下期の設置に向けて推進中。

＜国際奉仕委員会＞

- ・来年の台北西RC65周年行事に9名参加予定。

＜青少年奉仕委員会＞

- ・ローターアクト(東京国際大学)は活動がやや停滞。委員長・早川顧問・大学側顧問と連携し活性化を図る。インターアクト(星野高校)は活発。11/4の卓話参加。年次大会にも参加。
- ・ピースパスプログラム制度を活用し、ウクライナからドマさんを受け入れ。

### ○財団・米山記念奨学統括委員会 島村委員長

＜ロータリー財団委員会＞

- ・11月ロータリー財団月間に、グローバル奨学補助金候補生として早稲田大学の学生を招待し、学びの場を実施。

＜米山記念奨学会委員会＞

- ・5/24 ロータリーの森整備活動参加。
- ・7/6 米山記念奨学会委員会セミナー参加。
- ・9/24 米山梅吉記念館の研修旅行実施。
- ・10/21 川越RCにて米山奨学生2名による卓話。
- ・11/1～3 東松山のスリーデーマーチに参加。
- ・11/23 地区大会参加

### ○半期会計報告＜R7年7月～12月＞高橋幹事

【収入の部】

- ・年間予算総額 3,679万円。
- ・半期実績 21,532,588円（予算進捗約59%）
- ・概ね予定どおりの推移。

【支出の部】

- ・年間予算総額 3,679万円。
- ・半期実績 17,191,657円（予算進捗約47%）
- ・半期時点で概ね半分程度の進捗となっており、全体としては予定どおり推移。